

形質変更時届出管理区域台帳

名古屋市

整理番号	条 2022-2	指定年月日・指定番号	令和4年7月5日 管 - 206	所在地	名古屋市港区多加良浦町1丁目4番の一部		
調製・訂正年月日		令和4年7月5日					
形質変更時届出管理区域の概況		公園			面積	75.6㎡	
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壌汚染等調査の結果により指定された措置管理区域にあつては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類							
土壌汚染のおそれの把握、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染等調査又は自主調査の結果により指定された形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該省略の理由							
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置							
汚染の拡散の防止等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該汚染の拡散の防止等の措置							
第53条の7第1号ウ若しくはエ又は第53条の16第4号に該当する区域にあつては、その旨							
形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称	
	R4. 4. 12	砒素及びその化合物		含有量基準・ <u>溶出量基準</u> ・第二溶出量基準		株式会社環境科学研究所	
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者	土壌搬出	管理汚染土壌の処理方法
						有・無	
						有・無	
						有・無	
						有・無	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態

- 1 形質変更時届出管理区域の所在地
名古屋市港区多加良浦町1丁目4番の一部
- 2 試料の採取を行った日
令和4年3月18日（A1-2）、令和4年5月12日（A1-2以外）
- 3 土壌調査結果
表のとおり
- 4 形質変更時届出管理区域及び試料採取位置図
図のとおり

表1 土壌分析結果(A1-2)

単位:mg/L

項目(溶出量)	結果	基準	定量下限値
カドミウム	<	0.003以下	0.0003
全シアン	<	検出されないこと	0.1
有機りん	<	検出されないこと	0.1
鉛	0.006	0.01以下	0.001
六価クロム	<	0.05以下	0.01
砒素	0.012	0.01以下	0.005
総水銀	<	0.0005以下	0.0005
アルキル水銀	<	検出されないこと	0.0005
ポリ塩化ビフェニル	<	検出されないこと	0.0005
ジクロロメタン	<	0.02以下	0.002
四塩化炭素	<	0.002以下	0.0002
クロロエチレン	<	0.002以下	0.0002
1,2-ジクロロエタン	<	0.004以下	0.0004
1,1-ジクロロエチレン	<	0.1以下	0.002
1,2-ジクロロエチレン	<	0.04以下	0.004
1,1,1-トリクロロエタン	<	1以下	0.0005
1,1,2-トリクロロエタン	<	0.006以下	0.0006
トリクロロエチレン	<	0.01以下	0.001
テトラクロロエチレン	<	0.01以下	0.0005
1,3-ジクロロプロベン	<	0.002以下	0.0002
チウラム	<	0.006以下	0.0006
シマジン	<	0.003以下	0.0003
チオベンカルブ	<	0.02以下	0.002
ベンゼン	<	0.01以下	0.001
セレン	<	0.01以下	0.002
ふっ素	0.72	0.8以下	0.05
ほう素	0.13	1以下	0.02

※1 網掛けは基準不適合を示す。

※2 「<」は定量下限値未満を示す。

表2 土壌分析結果

単位:mg/L

地点名	砒素及びその化合物(溶出量)
A1-1	0.005
A1-3	<
A1-4	<
A1-5	0.007
A1-6	<
A1-7	<
A1-8	<
A1-9	0.005
基準	0.01以下
定量下限値	0.005

※ 「<」は定量下限値未満を示す。

図 形質変更時届出管理区域及び試料採取位置図

